

3日間続けて使用します！体験開始時に施設へ提出してください。

💡 HOP STEP JUMP 見える化ツール

「学生シート」・「施設シート」を体験施設と共有することにより、参加学生に多種類の業務を体験してもらい、体験中・日々の勉強の中でわからないことも、各施設の病院薬剤師が連携して、「わかる！」に繋がるようアプローチします。

3日間かけて HOP STEP JUMP な学びを楽しみましょう！

◆本シートの使い方◆

	参加学生	受入施設
体験前	① 本資料（計3枚）を片面印刷 ②「学生シート インターンシップ前 」を記入 ③体験施設へ持参（3枚まとめて）	
1日目	①体験開始時に、本資料を施設に提示し、受入施設の担当者と「学生シート」により、知りたいこと等を共有 ②体験終了後に「学生シート 1日目終了後 」を記入し、受入施設の担当者ともっと知りたいこと等を共有 ③次の体験施設へ本資料を持参	⇒ 「学生シート」を活用し、学生の知りたいことを把握した上で、体験を実施 <input type="checkbox"/> 「施設シート」を記入 <input type="checkbox"/> 両シートをコピーし、原本は学生に渡す。 <input type="checkbox"/> 両シートをメール又はFAXにより、次施設へ送付 <input type="checkbox"/> <u>体験完了証明書忘れずに・・・</u>
2日目	①体験開始時に、本資料を施設に提示し、受入施設の担当者と両シートにより、もっと知りたいことや体験状況等を共有 ②体験終了後に「学生シート 2日目終了後 」を記入し、受入施設の担当者ともっと知りたいこと等を共有 ③次の体験施設へ本資料を持参	⇒ 両シートを活用し、学生の知りたいことや体験状況等を把握した上で、体験を実施 <input type="checkbox"/> 「施設シート」を記入 <input type="checkbox"/> 両シートをコピーし、原本は学生に渡す。 <input type="checkbox"/> 両シートをメール又はFAXにより、次施設へ送付 <input type="checkbox"/> <u>体験完了証明書忘れずに・・・</u>
3日目	①体験開始時に、本資料を施設に提示し、受入施設の担当者と両シートにより、もっと知りたいことや体験状況等を共有 ②体験終了後に「学生シート インターンシップ終了後 」を記入し、受入施設の担当者と体験状況を振り返り ③本資料の原本は施設に渡し、コピーをもらう <u>※帰宅してからの体験の振り返りにお使いください。</u>	⇒ 両シートを活用し、学生の知りたいことや体験状況等を把握した上で、体験を実施 <input type="checkbox"/> 「施設シート」を記入 <input type="checkbox"/> 両シートをコピーし学生に渡す。 <u>※原本を施設で預かる</u> <input type="checkbox"/> 両シートをメール又はFAXにより、1、2日目施設と県に送付 <input type="checkbox"/> <u>体験完了証明書忘れずに・・・</u>

「学生シート」

大学 年 氏名 (実習日 月 日～ 月 日)

1日目 施設名 : /⇒コピーをとり 2日目施設へ送付

2日目 施設名 : /⇒コピーをとり 3日目施設へ送付

3日目 施設名 : /⇒コピーを学生に渡す。1,2日目施設+県へ送付

月 日(1日目) インターンシップ前

①病院薬剤師のイメージ、もっと知りたいこと

②多職種/施設の連携のイメージ、もっと知りたいこと

③病院の機能についてのイメージ、もっと知りたいこと

④病院薬剤師にないたい度 %

月 日(1日目) 1日目終了後

①今日、わかったこと

②もっと知りたいこと

③よくわからなかったこと

④その他の感想や、次施設での希望など

月 日(2日目) 2日目終了後

①今日、わかったこと

②もっと知りたいこと

③よくわからなかったこと

④その他の感想や、次施設での希望など

月 日(3日目) インターンシップ終了後

①病院薬剤師のイメージ、もっと知りたいこと

②多職種/施設の連携のイメージ、もっと知りたいこと

③病院の機能についてのイメージ、もっと知りたいこと

④病院薬剤師にないたい度 %

3Days インターンシップ@TOYAMA～わかる！病院薬剤師～
「施設シート(施設間申し送り)」

大学	年 氏名	(実習日 月 日～ 月 日)
1日目 施設名 :		/⇒コピーをとり 2日目施設へ送付
2日目 施設名 :		/⇒コピーをとり 3日目施設へ送付
3日目 施設名 :		/⇒コピーを学生に渡す。1,2日目施設+県へ送付

受け入れ施設は、体験提供内容を施設間で共有するために、チェックを入れて学生に手渡して下さい。
(必要に応じて、具体的な内容を記載してください)

◆チェック欄は左から 1日目の施設、2日目の施設、3日目の施設の順にチェックをお願いします。

※できるだけバランスよく、学生が多く体験ができるよう、施設間でご配慮をお願いいたします。

●多職種体験を体感

AST ICT NST 緩和 がん 医療安全 精神領域
 その他 ()

●患者や医療スタッフの困りごとを解決しよう

DDI(点滴速度、投与経路、配合変化、せん妄、アドヒアランス、剤型変更、その他 ())
 軟膏混合 院内製剤 ポリファーマシー検証と提案
 その他 ()

●教科書アレコレを実体験

注射薬配合変化 簡易懸濁 アイソレーター調剤 漢方煎薬
 メイラー反応
 その他 ()

●地域連携での薬の問題、どうつなぐ？（参考事例の実習）

疑義照会 持参薬 施設間連携書 退院薬剤サマリー
 トレーシングレポート検証
 その他 ()

●医薬品の適正使用って？

ガイドラインから処方内容検証 患者個別データから薬用法用量検証
 病態から抗菌薬投与設計
 その他 ()

●この薬は効いている？その症状は副作用？を体験する

インスリン投与設計 患者主訴（吐き気、めまい、不眠、せん妄、下痢）から副作用を疑う
 その他 ()

●病院薬剤師の1日って？

病棟業務 調剤 服薬指導 ケースカンファレンス
 その他 ()